



2022年10月24日

各 位

会社名 株式会社 駅 探
代表者名 代表取締役社長 金田 直之
(コード：3646 東証グロース)
問合せ先 経営企画室長 小嶋 勝也
兼 財務経理部長
(TEL. 03-6367-5951)

2023年3月期第2四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月11日に公表した2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	EBITDA ※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,598	138	42	43	36	6.55
今回修正予想 (B)	1,529	153	63	65	48	8.85
増減額 (B - A)	△68	14	21	21	12	—
増減率 (%)	△4.3	10.4	50.5	49.2	35.6	—
(ご参考)前期 第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	1,549	155	63	63	30	5.47

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

2. 修正の理由

2023年3月期第2四半期（累計）連結業績につきまして、モビリティサポート事業における売上高は、新型コロナウイルス感染症による移動制限の緩和に伴い、有料会員の減少幅の縮小、駅探ドットコムや駅探アプリといった保有メディアへのアクセス数増による広告売上の増加や出張管理システムの改修案件の受注により伸ばいたしました。一方、株式会社サークアが運営する広告配信プラットフォーム事業においては、広告配信量は計画を大きく上回っているものの、一部の主力商材におけるクリック単価が下がった影響で収益が減少し、グループ全体の売上高としては、前回公表予想を下回る見込みとなりました。

利益面では、粗利率の高いサービスの売上高増加により、売上高の減少分を上回ったことに加え、管理・運用業務において人的リソースの最適化による採用活動の見直しや上期に計画していた経費の一部が下期へ持ち越されたことで、費用が予想より減少し、営業利益以下各段階利益に

ついて、前回公表予想を上回る結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、2022年5月11日に公表した数値に変更はありません。今後の業績動向等により、業績予想の修正が必要となった際には速やかに公表いたします。

(注) 上記の予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上